

令和2年度～5年度使用 小学校用教科用図書採択理由書

宮崎大学教育学部附属小学校

教科用図書名【 外国語科 】

発行者名【 啓林館 】

教科書名【 Blue Sky 】

観点1 教科目標の達成及び単元の構成・配列等
<p>(1) 単元の構成に関しては、「GOAL」と「Looking Back」を通して学びを実感させ、「Let's Read and Write」で書く活動に取り組んだり、「Did you know?」で異文化にふれたりすることで、各単元の目標を達成できるような工夫が見られる。</p> <p>単元の配列については、前学年の学習を振り返る「Pre Unit」や、複数の單元ごとにまとめた「REVIEW」を設定することで、教科の目標を達成できるような工夫が見られる。</p> <p>(2) 語や句の強勢や、文におけるイントネーションを視覚的にとらえる配慮をし、英語特有のリズムを理解できる活動を設定するなど、生きて働く「知識・技能」を習得できるような工夫が見られる。</p> <p>年間3回の「REVIEW」で、今までに学習した内容を振り返るとともに、実生活を想定した場面において既習事項を活用したり、単元末の「Activity」で自己表現をしたりすることで、未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成できるような工夫が見られる。</p>
観点2 内容や指導の充実
<p>(1) 単元導入部分では、聞くことに関わる内容が多い。尋ね方や答え方に慣れ親しませたとうえでペアやグループで対話する活動につなげていくという流れで構成されている。コミュニケーション能力の基礎となる資質・能力を身に付けさせる工夫が見られる。書く活動も充実している。</p> <p>(2) イラストが分かりやすく描かれており、何をしている場面かを子どもが把握しやすくなる工夫が見られる。また、チャンツやクイズなど、子どもの興味・関心を高める工夫が見られる。</p> <p>(3) 質問を聞いて、登場人物の名前(アルファベット表記)を見ながら書き込む欄が多く、繰り返してアルファベット表記に慣れ親しむことができる。各単元末に学習の振り返りが設定されており、個人の学習の様子を教師が把握しやすいつくりになっている。</p>
観点3 利便性の向上
<p>(1) 単元ごとに学習内容の定着を振り返ることができる「Looking Back」や、聞くことを重視し、抵抗なくアウトプットすることを目指した「Listen and Play」等を設定し、場面設定から単元の見通しをもつことができるイラストを使用するなど、子どもにとって分かりやすくなるような工夫がなされている。また、巻末に絵カードが付いており、学習中の活用が容易にできる工夫が施されている。付録としてWord Listが付いており、英語で何と言うのか分からないときに参照することができる。モジュールマークのついている活動は、短時間で取り組めるものであり、繰り返して学習を進めることができる。QRコードによる参考情報が掲載されており、子どもが家庭等で手軽に学習した単語等を閲覧したり、音声で確認したりすることができる。</p>
観点4 地域の教育の特色や子どもの実態等
<p>(1) 「思い出の学校行事」や「自分たちの町・地域」など身近な生活にかかわる内容が含まれており、子どもが、自身の生活体験を想起しながら取り組める内容が充実している。</p> <p>以上のことから、子どもが身近に感じ、興味・関心をもって学習を進めることが期待できる。</p>